

RSP041

# 12V車両接続ケーブルセット 取扱説明書(保証書)

SK-800

## この製品は eHEAT 専用です

2016年以降発売のe-HEATグローブ、ベスト及びジャケットに対応します。  
2011～2015年発売のモデル、及びe-HEAT以外の製品にはご使用できません。

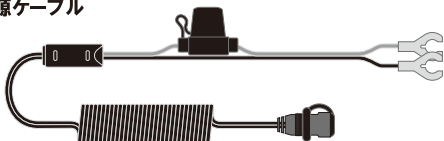
適合モデル(グローブ)	適合モデル(ジャケット/ベスト)	オプションパーツ
RST621, RST622, RST623	RSU600, RSU601	グローブ/ベスト用

(2016.9 現在)

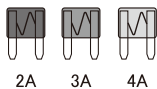
## 内容と各部名称

内容物に不足が無いのか、作業前にご確認ください。

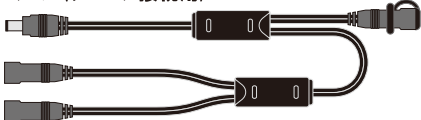
### 電源ケーブル



### ヒューズ 3種



### Yケーブル (グローブ接続用)



### Iケーブル (ベスト/ジャケット単体接続用)



### ケーブル固定用クリップ x 2



## 故障の際には

保証期間内に正常な使用にて故障した場合は、無償修理・交換をいたします。  
お手数ですが表面の保証書にご記入の上、お買い上げいただいた販売店にお持込みいただくか、当社カスタマーサポート (0120-22-3403) までご連絡ください。

### <保証規定>

●当保証書がない場合や事故などによる外的要因、用途・方法の誤使用による要因では保証の対象外となります。また販売店名や購入日の記載が無い場合も保証の対象外となります。ただしレシートや納品書等、購入情報の確認できるもので代用可能です。●本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理・交換をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社までご相談ください。●取り付けによりオートバイに不具合が起こった場合でも、当社は責任を負いかねます。また作業工賃や交通費及びその他損害費用の補償は一切致しかねます。

当製品に関するお問い合わせは下記カスタマーサポートまで  
(平日 9時30分～17時30分)



0120-22-3403

※携帯電話・PHSからもご利用になれます



taichi@rs-taichi.co.jp

発売元：株式会社アールエスタイチ 〒578-0901 大阪府東大阪市加納 6-4-9

## 電源ケーブルの取り付け方法

⚠️ 下記に注意し説明書に従って取り付けを行ってください。  
誤った使用及び取り付けを行うと、感電や故障の恐れがあります。

⚠️ 他社製品と接続しないでください。故障の原因となります。

- 本製品の取り付けには専門知識、経験が必要となります。取り付け、配線に自信のない方は安全のためプロショップにご依頼ください。
- 取り付け間違いによる故障は保証対象外とさせていただきます。
- 本製品はDC12Vのオートバイ専用です。車種によっては発電不足など、取り付けできない場合があります。
- 本製品を分解・改造しないでください。
- 同梱されているケーブル以外は使用しないでください。
- 本製品は防水構造ではありません。ヒューズやプラグ部分に水がかからないように注意してください。
- ケーブルはエンジン周辺など高温になる場所を避け、運転の妨げにならない場所にしっかりと取り付け及び配線してください。

### ①ヒューズをセットします

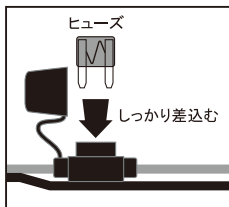
付属のヒューズをご使用になる製品に合わせてケーブルにセットします。

同時に使用する製品の組合せ方	ヒューズの色	ヒューズの数字
グローブのみ	紫色	3A
ジャケットのみ、ベストのみ	灰色	2A
ジャケット(ベスト)とグローブ	ピンク色	4A

⚠️ 間違ったヒューズを取り付けるとヒューズが切れ、製品が使用できなくなったり、また異常発熱を防ぐ保護機能が働かなくなります。

⚠️ ヒューズはしっかりと奥まで差し込みます。

⚠️ ヒューズをセットした後、キャップをしっかりします。水やほこりが入ると故障の原因となります。

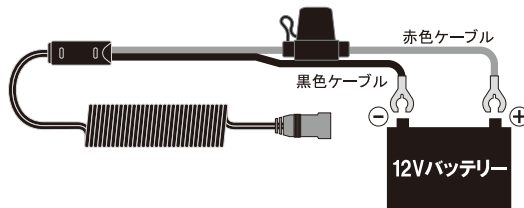


### ②12Vバッテリーに接続します

- ①車両バッテリーのマイナス電極を外し絶縁状態にします
- ②赤色ケーブルをプラス電極に車両ケーブルと共締めします
- ③黒色ケーブルをマイナス電極に①で外したケーブルと共締めします



- ・マイナス電極を絶縁状態にしてから作業を行ってください。
- ・プラス/マイナスの極性を間違えると故障の原因となります。

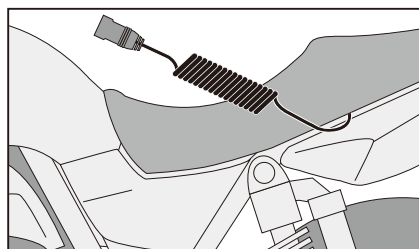


### ③電源プラグの取り出し

着座位置の左側から取り出してください



シートとフレームに挟まれるなど、ケーブルに無理な力がかかっていないことを確認してください。ケーブル破断や内部断線の恐れがあります。



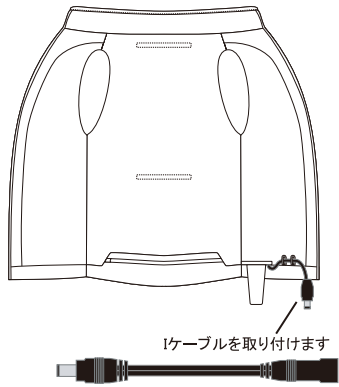
乗車時にケーブルがたるみ過ぎないように、運転の妨げにならない範囲で短く調整してください。長すぎるとタイヤやマフラーに接触し、破損や事故につながる恐れがあります。

## 接続ケーブルの準備

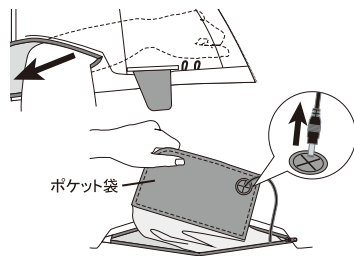
**!** 下記作業後、実際に着用してケーブルに無理な力がかかっているか確認してください。

注：2015～2016年モデル(RSU987/988/RSU600/601)の説明イラストです。  
以前のモデルは若干異なります。

### A) e-HEATベスト/ジャケット単体で接続する場合

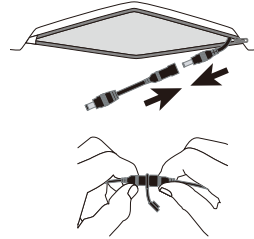


#### 1) 左バッテリープラグを取り出します



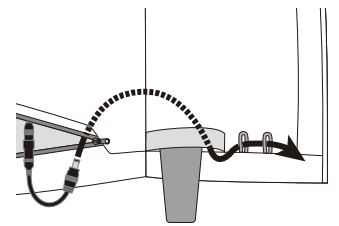
内装裾のファスナーを開き、腕を奥まで入れ、裏地をつかみます。配線などに無理な力がかからないように注意しながら、左身頃の裏地を引き出してください。ポケット袋の穴からバッテリープラグを引き抜いた後、内装は元に戻してください。

#### 2) 1ケーブルを接続します



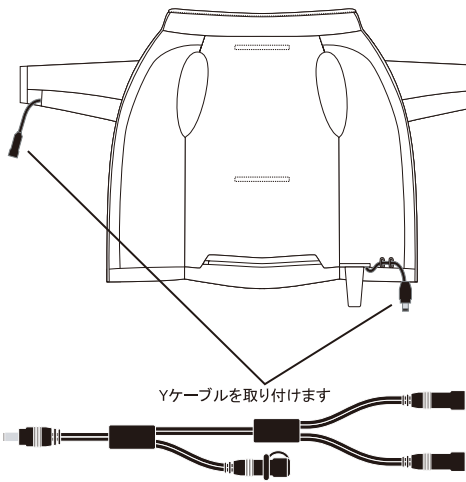
取り出したバッテリープラグを1ケーブルと接続してください。

#### 3) 電源プラグを取り出します

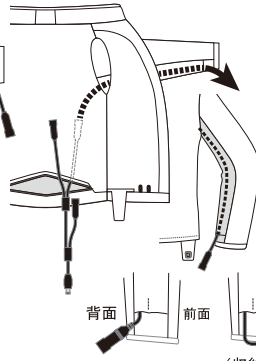


コントローラー根元のベルクロを開き、電源プラグを取り出します。ループに通して固定してください。

### B) e-HEATジャケット及びe-HEATグローブと接続する場合

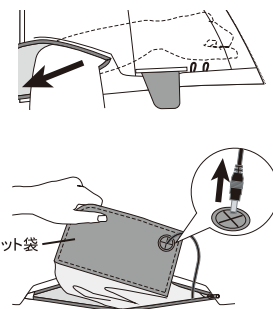


#### 1) Yケーブルを袖に通します



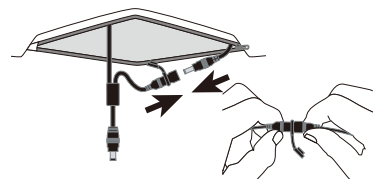
内装裾のファスナーを開き、グローブ接続プラグを脇下から袖に通します。下袖のパネルを通し、袖口(背面側)の出口より取り出してください。左右とも作業を行います。

#### 2) 左バッテリープラグを取り出します



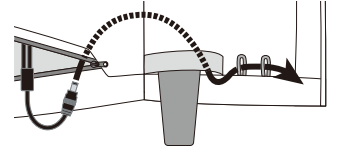
ファスナー部から腕を奥まで入れ、左身頃の裏地をつかみます。配線などに無理な力がかからないように注意しながら、裏地を引き出してください。ポケット袋の穴からバッテリープラグを引き抜いた後、内装は元に戻してください。

#### 3) Yケーブルに接続します



取り出したバッテリープラグをYケーブルと接続してください。

#### 4) 電源プラグを取り出します

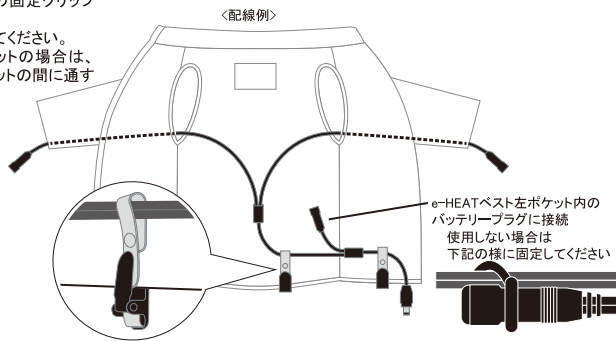


コントローラー根元のベルクロを開き、電源プラグを取り出します。ループに通して固定してください。

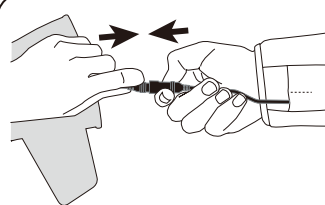
### C) e-HEATベスト及びe-HEATグローブと接続する場合

#### D) e-HEATグローブ単体で接続する場合

- お手持ちのジャケットにYケーブルを取り付けて使用します。付属の固定クリップを用い、
- 配線例を参考に取り付けください。着脱インナー付のジャケットの場合は、アウターとインナージャケットの間に通すことも可能です。

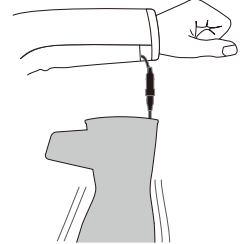


#### グローブ装着方法

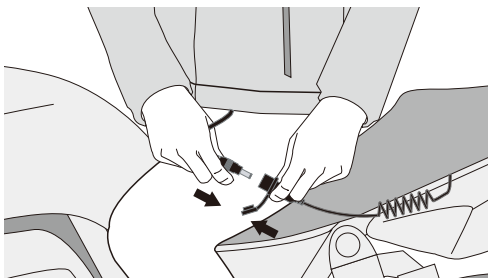


図のようにグローブの裾をつかみながら、プラグを接続してください。プラグの接続部分は、グローブの内側に収納してください。

**×** ケーブルを接続したまま、グローブをぶら下げないでください。接触不良や断線の原因になります。誤った使用による破損は保証対象外とさせていただきます。



## 使用方法



### 乗車時

車体にまたがり、電源プラグを接続してください。

### 乗車時

電源プラグを外してから、降車してください。万が一抜き忘れた場合にはケーブルのカール部が伸びる仕組みになっていますが、無理に伸ばしたり繰り返し伸ばされると、戻りが悪くなります。



**必ず接続プラグ本体を持って、着脱してください。ケーブル部を引っ張ると、断線・破損の原因になります。**

誤った使用による破損は保証対象外とさせていただきます。



- ・オートバイを移動させる際には、電源ケーブルがドライブチェーンやホイール等に巻き込まれないように注意してください。
- ・降車直後など、熱いマフラーやエンジンにケーブルが接触しないように注意してください。

## 長期の保管

シーズンオフなど長期使用しない際は、電源ケーブルをオートバイから取り外して保管することをおすすめします。